

令和8年5月28日

福岡市

福岡大学

福岡市政記者各位

政令市初！市と大学が連携して雨水貯留浸透施設の整備・運用

福岡市と福岡大学は連携して治水対策に取り組みます

福岡市と福岡大学は、近年、激甚化・頻発化する水災害への備えを強化し、樋井川流域の治水安全度向上に向けた連携協定を締結します。

今後、本協定に基づき、豪雨時に雨水を一時的にため、河川への急激な流入を抑える「雨水貯留浸透施設」の整備・運用及び効果検証に連携して取り組んでまいります。

こうした官学連携のもと大学施設における治水対策の取組みは、政令市初となります。

つきましては、下記のとおり締結式を実施いたしますので、是非ご取材いただきますようお願いいたします。

1 連携協定締結式

- 日 時 令和8年6月5日（金曜日）15時00分～15時15分
- 場 所 福岡市役所9階 特別応接室
- 出席者 福岡市長 高島 宗一郎
福岡大学長 永田 潔文
- 内 容 福岡市長・福岡大学長挨拶、協定書署名、写真撮影

2 連携事項

- (1) 雨水貯留浸透施設の整備内容に関すること
 - ・貯留量の規模や構造などを連携して検討
- (2) 雨水貯留浸透施設供用開始後の運用や効果検証に関すること
 - ・運用中の課題に連携して対応
 - ・新たな治水対策の取組みに向けたフィードバックの実施

< 取組み内容 >

令和8年度において、福岡大学は福岡大学ラグビー場西側グラウンドに雨水貯留浸透施設の設置を予定しています。これにより、樋井川流域の治水安全度向上に寄与し、浸水被害の軽減につながることを期待されます。



なお、整備予定の雨水貯留浸透施設は国や福岡県、福岡市において設置費用の一部に対して補助を行います。

【お問い合わせ先】

福岡市道路下水道局計画部河川計画課
 担当 永野
 T E L 092-711-4527 (内線 6151)
 F A X 092-733-5533

福岡大学管財部施設課
 担当 下川、鶴田
 T E L 092-871-6631 (代)
 F A X 092-873-8433